

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L http://www.jaichi.jp
EX-ル info@jaichi.jp
TEL(052)916-2251
FAX(052)916-2308

2013. 10. 25
No.1080

発行責任者 柳 進 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

第30回 トヨタシンポジウム

とき 11月24日(日)13:30～
ところ 刈谷市産業振興センター
※詳しくは県本部までお問い合わせください

賃金改善で暮らし守ろう

10・15 自治労連全国統一行動・現業統一行動

10月15日、全国で自治労連全国統一行動・現業統一行動がとりくまれました。愛知では春日井市職労や豊橋市職労、瀬戸市職労など多くの単組で退庁時決起集会や学習会が開催され、およそ600人が仕事を、そして暮らしを守れと怒りの声を上げました。(名古屋ブロックは台風の影響で、10月23日に延期)



本庁舎ロビーに80人が集結(春日井)

新規採用
獲得へ一丸

春日井

春日井市職労は本庁舎ロビーで現業職員を中心に80名の参加で決起集会を開催しました。はじめに小林・現評議長が現業の切実な要求として人員補充を挙げ、「新規採用を勝ちとる。また賃金確定と退職手当改悪阻止へ全力でがんばろう」と力強く主催者あいさつを行いました。また、望月委員長からは、「あらたな再任用制度の確立、賃金改善、現業の新採獲得を中心とした労働条件改善を勝ちとる」と呼びかけられました。

その後、5つの職場の代表から、「市民のニーズに対応できる職場体制の確立を」など決意表明が行われました。

●小川恭子さん

(学校用務員職場代表)

昔は小学校全校にいた正規の用務員も、今は一人か二人しかいない。職場に慣れ、経験を積むことでスキルアップしていくのが学校用務員。経験を生かした仕事をするためにも、私たちが一丸となって新規採用を勝ちとるためがんばっていききたい。

住民サービスの向上に欠かせない 退職補充・人員増は切実な要求

秋季年末闘争が佳境に入る中、各単組で職場からの要求を実現させようと、積極的な対話と要求集約が行われています。岩倉市職・保育園支部の要求書づくりから交渉に臨む姿勢についてお話を伺いました。

子どもをのびのび遊ばせたい 現場の声集め要求書づくり

岩倉市職
保育園支部



中島光恵さん(左)と野田克枝さん(右)

「正規保育士が退職する際は、必ず正規で補充することを求めています」と語るのは、岩倉市職保育園支部・支部長の野田克枝さんと前支部長の中島光恵さんです。

岩倉市は平成26年度の正規保育士採用を3人としていますが、現時点で定年退職を中心に正規保育士7人が退職予定です。市は人員補充との差の理由に、市内の民間保育園

が乳児の受け入れを20人増やすことをあげ、公立保育園の入所見込みを削っています。しかし、10月9日から始まった公立保育園への申し込みには、すでに相当数の乳児クラスへの応募があるといわれています。

「このペースで行けば、公立保育園の保育士が減ることは考えられない。子どもを預けて働きたいというお母さんたちの思いは強いが、退職者数を下

組合会議の開催で
職場の要求を集約

回る補充では待機児童が発生してしまう可能性もある」とし、要求書の第一項目に「退職者7名分を、正規で7名採用すること」を掲げています。

保育園支部では園ごとに支部役員が中心となって、組合会議を開催していま



県本部・伊藤書記次長を講師に学習会(豊橋)

委託化
はね返そう

豊橋

豊橋市職労は70人参加で現業学習決起集会を開催。県本部の伊藤書記次長を講師に、人勤の内容を現業の部分を中心に学習しました。また調理員・清掃・土木職場から「直営の大切さを訴えて委託化の流れをはね返そう」と決意表明されました。

現業独自の
要求書提出

瀬戸

瀬戸市職労は現業職員を中心に30人が集まり、本庁舎ロビーで退庁時決起集会を開催しました。和久井和義・現業会長より増員要求や行政職2表の導入阻止などの課題で、現業独自の要求書を提出し、秋のとりくみをすすめる決意表明されました。



本庁舎ロビーで決起集会(瀬戸)

